

Cisco Nexus Dashboard Insights のトポ
ロジ、リリース 6.5.1 - Cisco 用 ACI

目次

新規情報および変更情報	2
トポロジ	3
トポロジについて	3
著作権	10

初版：2024 年 7 月 19 日

米国本社

Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Drive
San Jose, CA 95134-1706
USA

<http://www.cisco.com>

Tel: 408 526-4000

800 553-NETS (6387)

Fax : 408 527-0883

新規情報および変更情報

次の表は、最新リリースまでの主な変更点の概要を示したものです。ただし、本リリースまでの変更点や新機能の一部は表に記載されていません。

Cisco Nexus Dashboard Insightsの新機能と変更された動作

特長	説明	リリース	参照先
全体のトポロジビュー	トポロジにより、ネットワーク内のすべてのファブリックを一度に可視化できるようになりました。ノードをダブルクリックして、ファブリック内のノードの相互接続を表示できます。LLDP および CDP プロトコル情報を使用します。	6.5.1	トポロジについて
技術変更	「サイト」という言葉は「ファブリック」に変更されました。	6.5.1	ドキュメント全体

このドキュメントは、Cisco Nexus Dashboard Insights のGUI およびオンラインで www.cisco.com で入手できます。本書の最新バージョンに関しては、「[Cisco Nexus Dashboard Insights](#)」の「[Documentation](#)」を参照してください。

トポロジ

トポロジについて

トポロジは、Nexus Dashboard Insights によって認識されているすべてのスイッチとエンドポイントを可視化し、LLDP および CDP プロトコル情報を使用してファブリック内のノードの相互接続を表示するのに役立ちます。トポロジは、異常の影響を受けるノードを見つけるのに役立ちます。

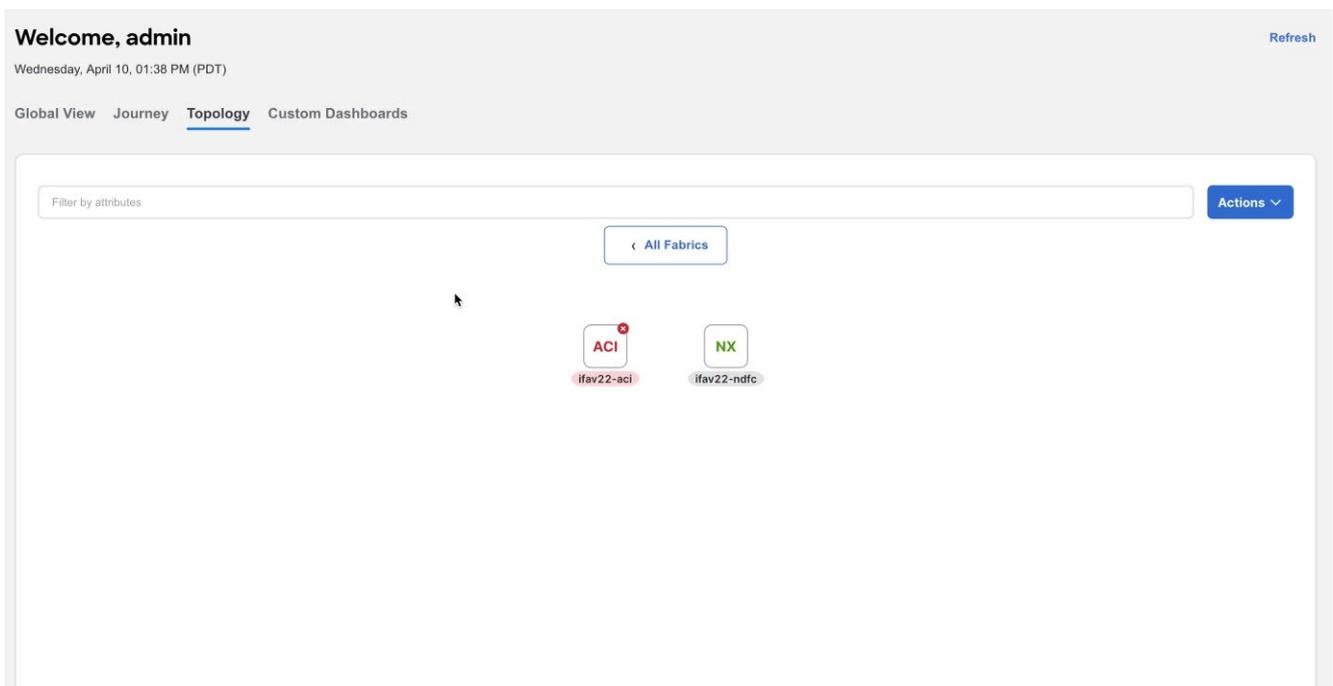
[概要 (Overview)] > [トポロジ (Topology)] の順に選択してトポロジにアクセスします。

トポロジ ビューは、ユーザーが選択したノードに焦点を当てています。デフォルトのビューは [すべてのファブリック (All Fabrics)] ビューです。さまざまなビューは次のとおりです。

- ・ すべてのファブリック ビュー
- ・ ファブリックまたはポッド ビュー
- ・ ノード レベル ビュー

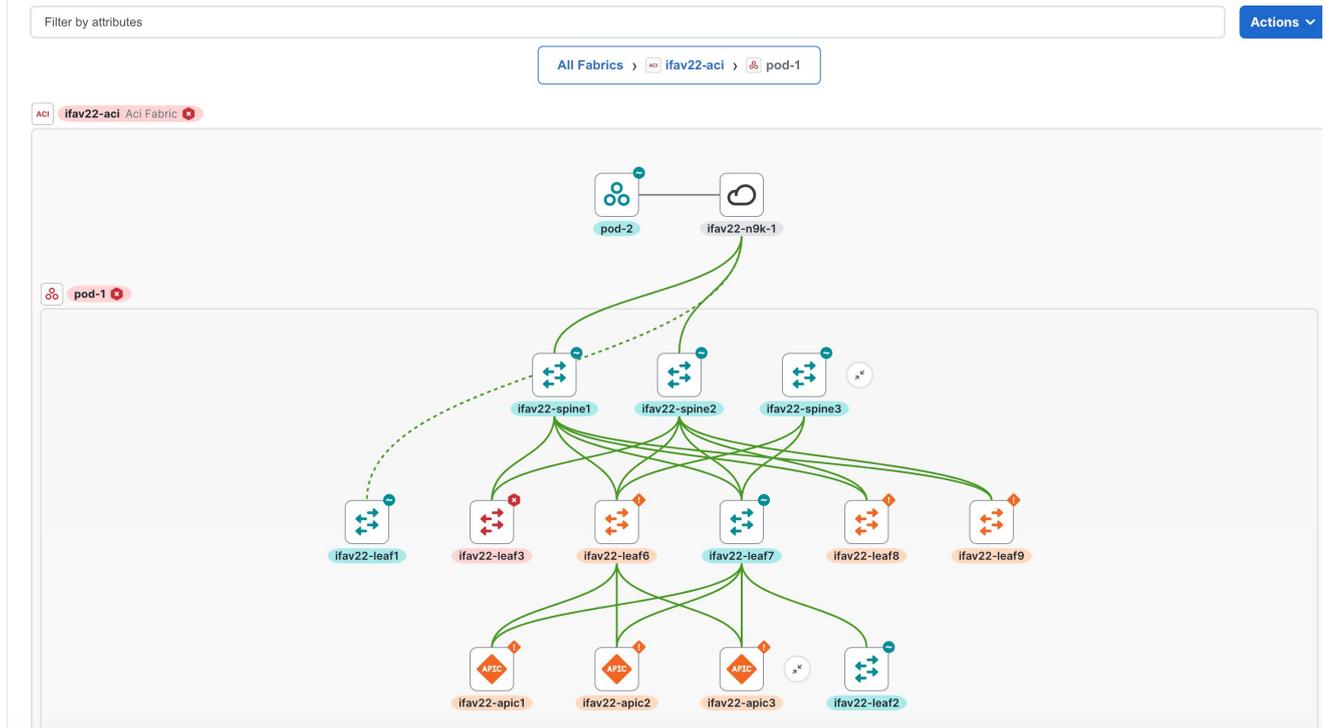
すべてのファブリックビュー

[すべてのファブリック (All Fabrics)] ビューには、Nexus Dashboard Insights によって管理されるファブリックのリストが表示されます。



特定のノードをクリックすると、使用可能な詳細と他のノードへの接続が表示されます。これは [ツールチップ (Tooltip)] ビューです。ツールチップには、異常ステータス、ノード名、ノード タイプ、アップリンク接続、およびダウンリンク接続が表示されます。[詳細の表示 (View More Details)] をクリックして、ノードに関する詳細情報を含むページを表示することもできます。利用可能な詳細を理解するには、[「インベントリ」](#)を参照してください。

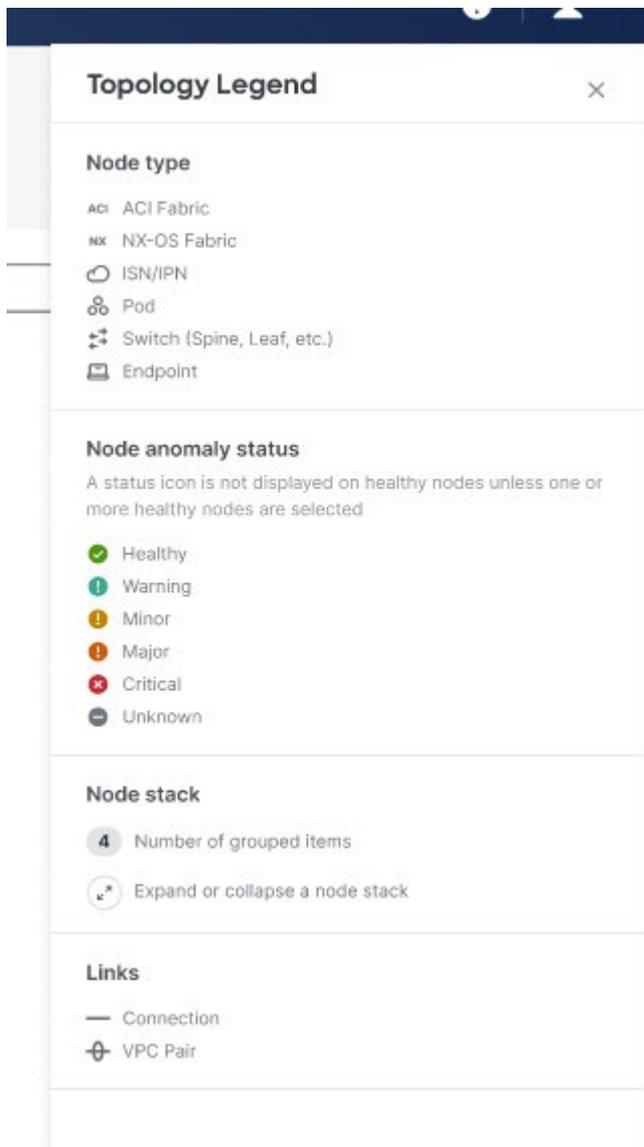
ダブルクリックしてドリルダウンし、ノードに接続されているトポロジとすべてのスイッチを表示します。ノード レベルのビューには複数のレベルがあり、異なるノード間で構成されたネットワーク接続の詳細が表示されます。ノードの色とノードの右上のアイコンは、そのノードの異常の健全性を示します。



ノードは回線を使用して相互接続されます。回線の色は、異常の正常性を介した接続の正常性を示します。使用可能なさまざまな異常の正常性は、正常、警告、重要、重大、不明です。

トピック パスを使用すると、ビュー間を移動できます。トピック パスの最初の要素は [すべてのファブリック (All Fabrics)] で、その他の要素はダブルクリックしたノードの名前です。

アクションのドロップダウンを使用すると、トポロジを柔軟に表示するために、垂直レイアウトと水平レイアウトを切り替えることができます。垂直レイアウトはデフォルトのレイアウトです。右下の情報アイコンをクリックして、凡例に関する詳細情報を取得します。これは、ノード タイプ、ノードの異常ステータス、ノード スタック、およびトポロジで使用されているリンクを理解するのに役立ちます。



ズームインまたはズームアウト機能を使用して、表示エリアのスケールを変更して、詳細を表示したり、詳細を表示しないようにします。

フィルタを使用して、表示されるノードを絞り込むことができます。フィルタリングで利用可能な属性は、固有のビューに関連しており、選択されたビューに応じて変化します。フィルタの絞り込みには次の演算子を使用します。

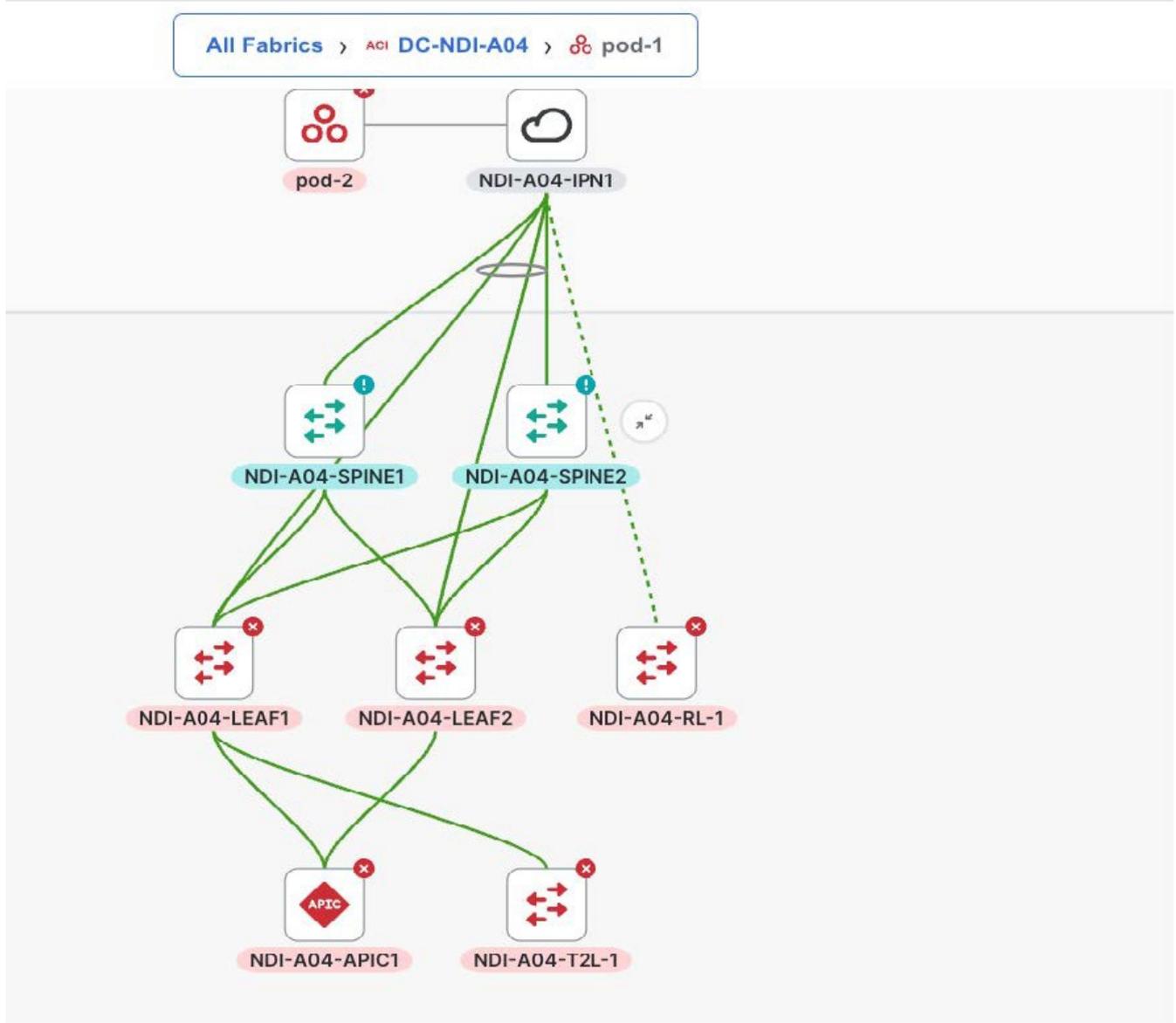
演算子	説明
==	最初のフィルタタイプでこの演算子および後続の値を使用すると、完全一致のデータが返されます。
!=	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、同じ値を含まないすべてのデータが返されます。
~を含む	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値を含むすべてのデータが返されます。
!contains	最初のフィルタタイプ。この演算子および後続の値を使用すると、その値を含まないすべてのデータが返されます。



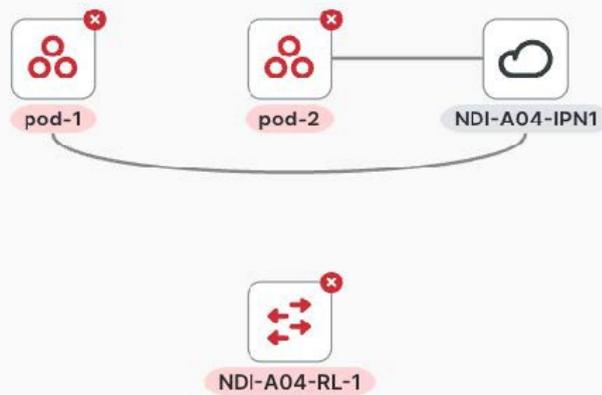
フィルタリングは、指定されたネットワーク トポロジに維持されているノード全体で属性値を検索するのではなく、トポロジの現在のビューに存在する場合にのみ、フィルタリングされたノードを強調表示します。

ファブリックまたはポッド トポロジ ビュー

- ・ [単一ポッド トポロジ ビュー (Single Pod Topology View)] : トポロジ内のすべてのスパインスイッチとリーフ スwitchのトップ レベルの組織が表示され、エンドポイントなどの他の詳細が抽象化されます。このビューは、ポッドまたはファブリックを選択すると表示されます。すべてのノードはプレーンな線で相互接続されますが、他のノードへのリモート リーフ接続は点線で示されます。

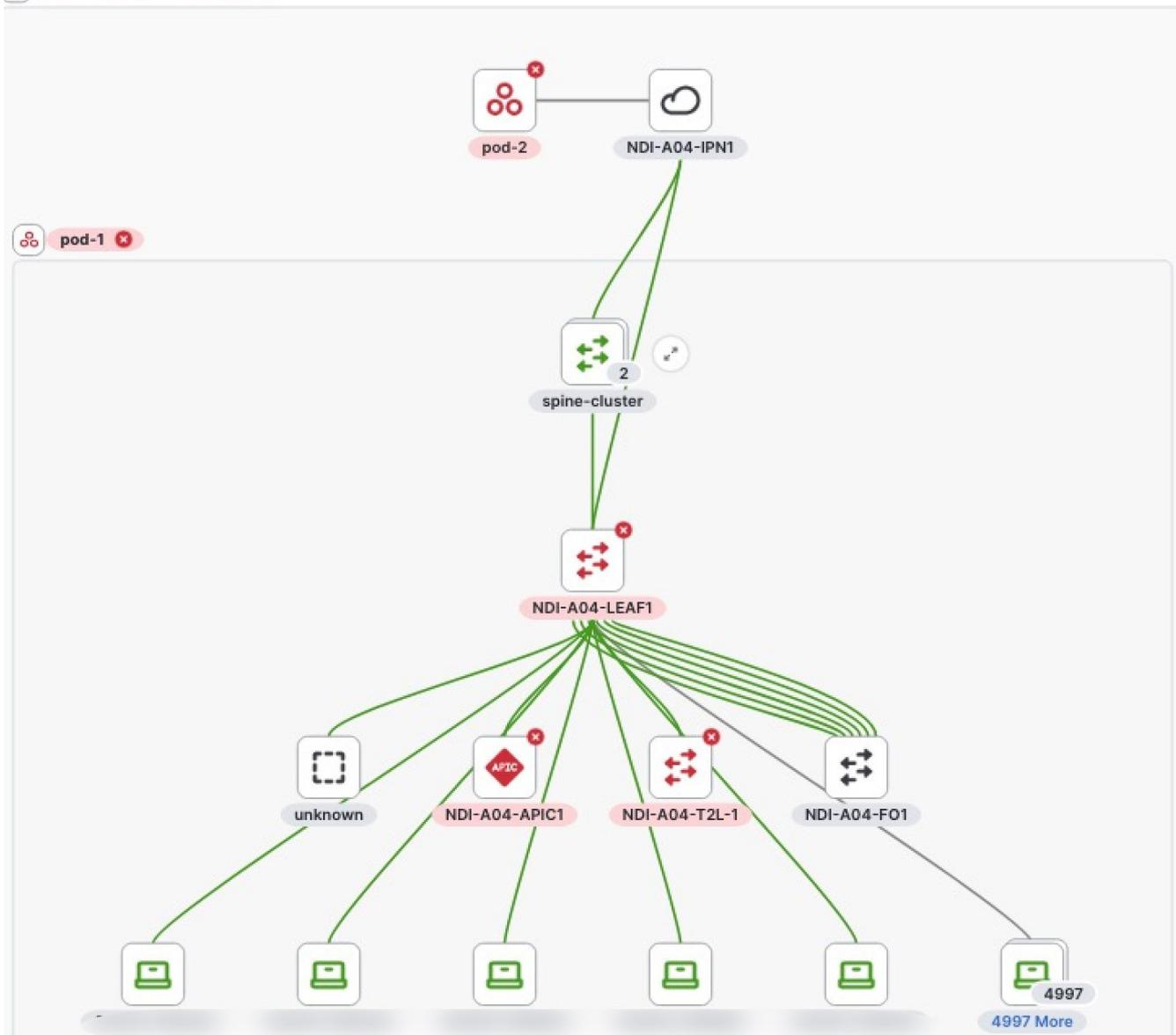


- ・ [マルチポッド トポロジ ビュー (Multi Pod Topology View)] : ネットワーク トポロジで複数のポッドが構成されている場合に表示されます。ポッドは、トポロジで 物理エンティティとして表示されるポッド間ネットワークを使用して相互接続されます。単一のファブリック ビューを使用してバケットにロードするポッドをダブルクリックします。



ノード トポロジの表示

特定のスイッチの詳細ビューと他のノードへの接続が表示されます。スイッチは、スパイン スイッチまたはリーフ スイッチ（リモート リーフ、ポーター リーフ、階層 2 リーフなど）にすることができます。このビューでは、ノードをクリックして、構成されたエンドポイントなどの詳細や、ツールチップを介した接続情報を表示できます。リーフ ノードごとに最大 9 個のエンドポイントが個別に表示されます。その他を表示するには、クラスタノードをダブルクリックします。個別に表示されていない他のエンドポイントを表示するには、**[詳細 (More)]** をクリックします。



トポロジの表示

Nexus Dashboard Insights では、以下の方法でトポロジを表示できます。

1. [概要 (Overview)] > [トポロジ (Topology)] に移動します。

または

1. [管理 (Manage)] > [インベントリ (Inventory)] > [スイッチ (Switches)] に移動します。
2. スイッチを選択します。
3. [アクション (Actions)] ドロップダウンメニューで、[トポロジで表示 (View in Topology)] をクリックします。

または

1. [管理 (Manage)] > [インベントリ (Inventory)] > [コントローラ (Controllers)] に移動します。

2. コントローラを選択します。
3. [アクション (Actions)] ドロップダウンメニューで、[トポロジで表示 (View in Topology)] をクリックします。

または

1. [管理 (Manage)] > [インベントリ (Inventory)] > [スイッチ (Switches)] に移動します。
2. [スイッチ名 (Switch Name)] をクリックします
3. [接続 (Connectivity)] > [エンドポイント (Endpoints)] に移動します。
4. エンドポイントを選択します。
5. [アクション (Actions)] ドロップダウンメニューで、[トポロジで表示 (View in Topology)] をクリックします。

著作権

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任となります。

対象製品のソフトウェア ライセンスと限定保証は、製品に添付された『INFORMATION PACKET』に記載されており、この参照により本マニュアルに組み込まれるものとします。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

シスコが採用している TCP ヘッダー圧縮機能は、UNIX オペレーティング システムの UCB (University of California, Berkeley) のパブリック ドメイン バージョンとして、UCB が開発したプログラムを採用したものです。All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよび上記代理店は、商品性、特定目的適合、および非侵害の保証、もしくは取り引き、使用、または商慣行から発生する保証を含み、これらに限定することなく、明示または暗黙のすべての保証を放棄します。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアルの中の例、コマンド出力、ネットワーク トポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際の IP アドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

この製品のマニュアルセットは、偏向のない言語を使用するように配慮されています。このドキュメントセットでの偏向のない言語とは、年齢、障害、性別、人種的アイデンティティ、民族的アイデンティティ、性的指向、社会経済的地位、およびインターセクショナリティに基づく差別を意味しない言語として定義されています。製品ソフトウェアのユーザインターフェイスにハードコードされている言語、RFP のドキュメントに基づいて使用されている言語、または参照されているサードパーティ製品で使用されている言語によりドキュメントに例外が存在する場合があります。

Cisco および Cisco のロゴは、Cisco またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、<http://www.cisco.com/go/trademarks> でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナー関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。

© 2017-2024 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.